

コペルニク

WEBSITE kopernik.info/ja **FACEBOOK** facebook.com/kopernikjapan



パーフェクト・フィットを通じたソーラーランタンの配布及び 生理衛生教育と製品の導入

報告書

2023年5月

このプロジェクトは東ヌサ・トゥンガラ州の3つの地域で行なわれました。

東ヌサ・トゥンガラ州の地図



プロジェクト概要


パナソニック社のご支援の下、コペルニクとパーフェクト・フィットは、東ヌサ・トゥンガラ州の女性たちにソーラーランタンと再利用可能な生理用品として布ナプキンを配布し、生理の貧困軽減のための活動を行いました。

配布先は、パーフェクト・フィットの仕立て屋10名、KOMATエージェント45名、そして遠隔地にある3か所の村の777名です。配布を行うにあたり、それぞれの配布先で課題が浮かび上がってきました。共通する課題は、配布エリアである遠隔地では道路へのアクセスが悪いことです。それでも、すべての人がソーラーランタンと布ナプキンを受け取ることができました。

配布した製品が女性たちにもたらす効果を把握するため、配布から6ヶ月後にモニタリング訪問を実施します。



レンバタの女性たちに
ソーラーランタンと生理用ナプキンを配布しました。

- 
1. 東ヌサ・トゥンガラ州における電力問題
と生理の貧困について
 2. パナソニックのソーラーランタンとパーフェクト・
フィットの生理用ナプキンの配布
 3. インパクト評価
 4. 総括

東ヌサ・トゥンガラ州 (NTT) は、インドネシアの南東に位置する島々からなる州です。人口は5,325,566人で、インドネシアで13番目に人口が多い州です。

電力供給はNTTでの重要課題です。

NTTは、インドネシアで最も貧しい州のひとつとされています。インドネシアの他の地域と比較してNTTの地域内総生産 (20,581.13ルピア) は最も低く、貧困層の割合がトップ3 (20.44%, 2021年)、人間開発指数 (65,28, 2021年) はワースト3です。

過酷な気候、地形条件が組み合わさり、NTTの開発は進んでいません。山岳地帯のため、州の全域に公共インフラの整備が進んでおらず、州の約18.9%の世帯がいまだに電気へのアクセスがない状況です。

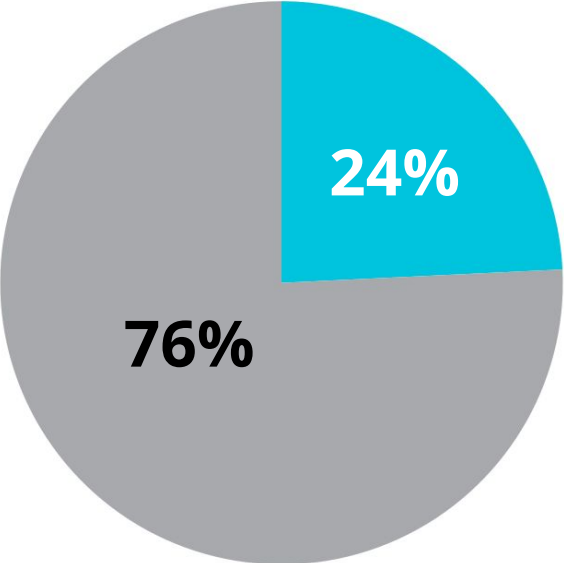


東ヌサ・トゥンガラ州の多くの家庭は、まだ電気にアクセスできていません。

配布先の西マンガライ、シッカ、レンバタも、州の他地域と同様に電気へのアクセスが限られており、電力が供給されている村はわずか24%です。

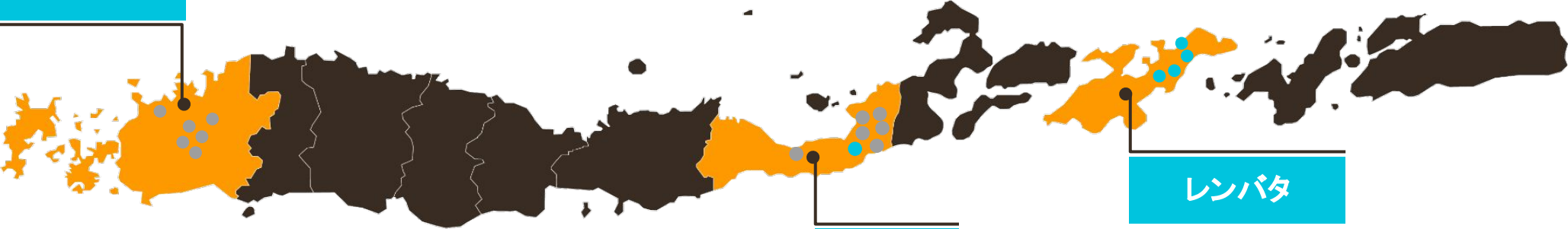
電力供給の割合

%, (N = 412 村)



- 電力供給あり
- 電力供給なし

西マンガライ



レンバタ

シッカ

NTTの女性と女の子たちは、生理用品、衛生設備、生理ごみの管理、生理に関する教育を受けられないなど「生理の貧困」に直面しています。

このような状況は、インドネシアを含め、世界中各地で多くの女性に影響を及ぼしています。インドネシアの22%の女性と女の子たちは、適切な月経衛生対処ができない状況にあります。それにより、身体、精神、感情の面から彼女たちの幸福感に影響を及ぼしている可能性があります。

NTTは遠隔地であることもあり、生理の貧困が大きな課題となっています。生理は汚いもので、話すのも恥ずかしいと考える女性が多くいます。使い捨て生理用ナプキン以外の代替品もなかなか手に入りません。さらに、公衆トイレ、家庭用トイレのどちらにおいても、照明、石鹸、清潔な水、ゴミ箱などの適切な設備が整っていません。



NTTでは、すべての女性が生理用品を利用できるわけではありません。

本プロジェクトは、コペルニクとパーフェクト・フィットが共同で、ソーラーランタンと生理用ナプキンの配布、生理への理解促進を通じて生理の貧困を克服しようとするものです。

» KOPERNIK FINDING WHAT WORKS

コペルニクは、社会・環境課題への確信的アプローチを探求しています。コペルニクでは、小規模実験、新しく効果的な解決策に関するデータ収集を通じて、貧困削減のためのより効果的な解決策の検証を行っています。それにより、世界中で脆弱な立場に立たされている人々へ貢献することを目指しています。

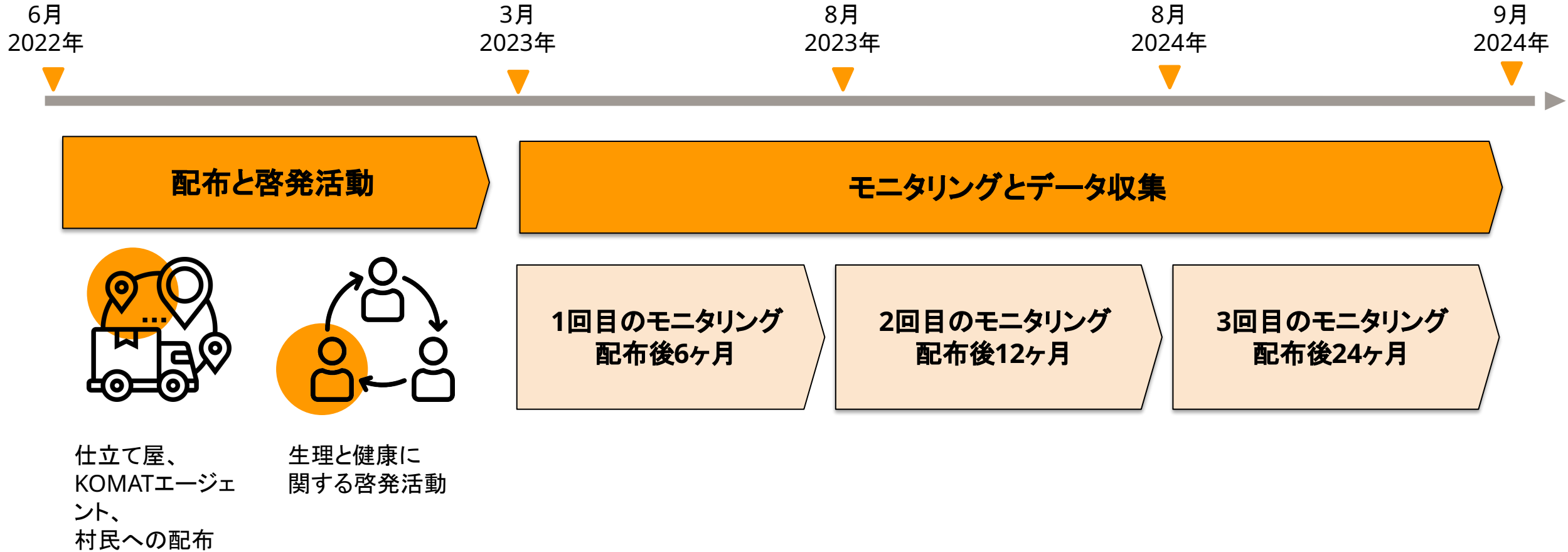
Perfectfit®

パーフェクト・フィットは、月経衛生対処についての議論を促進するために、2018年にコペルニクの社会事業の1つとして始めました。2021年にパーフェクト・フィットは社会的企業としてコペルニクから独立し、現在はコペルニクの姉妹企業という位置付けにあります。



配布されたパナソニックのソーラーランタンと
再利用可能なパーフェクト・フィットの生理用ナプキン

このプロジェクトの実施期間は2年間です。配布とモニタリングはコペルニクとパーフェクト・フィットが行っています。



1. 東ヌサ・トゥンガラ州における電力問題と生理の貧困について
- ▶ 2. パナソニックのソーラーランタンとパーフェクト・フィットの生理用ナプキンの配布
3. インパクト評価
4. 総括

西マンガライ

西マンガライ県は、NTTの最西端に位置し、人口は256,317人です。県庁所在地はラブハン・バジヨで、コモド島へのツアーで知られる人気の観光地です。

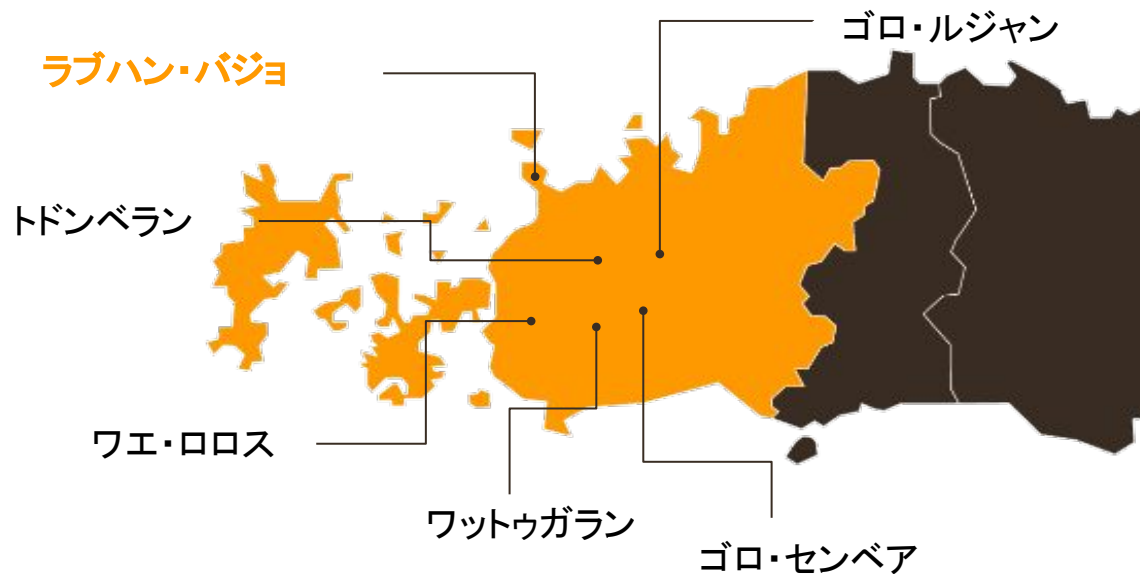
しかし、県内で開発が進む地域はラブハン・バジヨとその周辺地域のみです。57村で電気が通っておらず、県内の多くの地域で市民のための公共インフラが不足しています。






西マンガライ県 ゴロルジャン村の
台所にいる女性

ソーラーランタンと生理用ナプキンを5つの村で配布しました。

西マンガライで配布を行った村



受け取った人		受益者数
	仕立て屋	10
	KOMAT エージェント	30
	ゴロ・ルジャン村	100
	トドンベラン村	80
	ワエ・ロロス村	49*
	ゴロ・ルジャン村	27
	ワットウガラン村	50
合計		346 ソーラーランタン 306 生理用ナプキン

シッカ

シッカ県は、NTTのフローレス島にある地区で、人口は321,790人です。県庁所在地はマウメレです。シッカは北南を海に囲まれ、県全体に山岳地帯が広がっています。

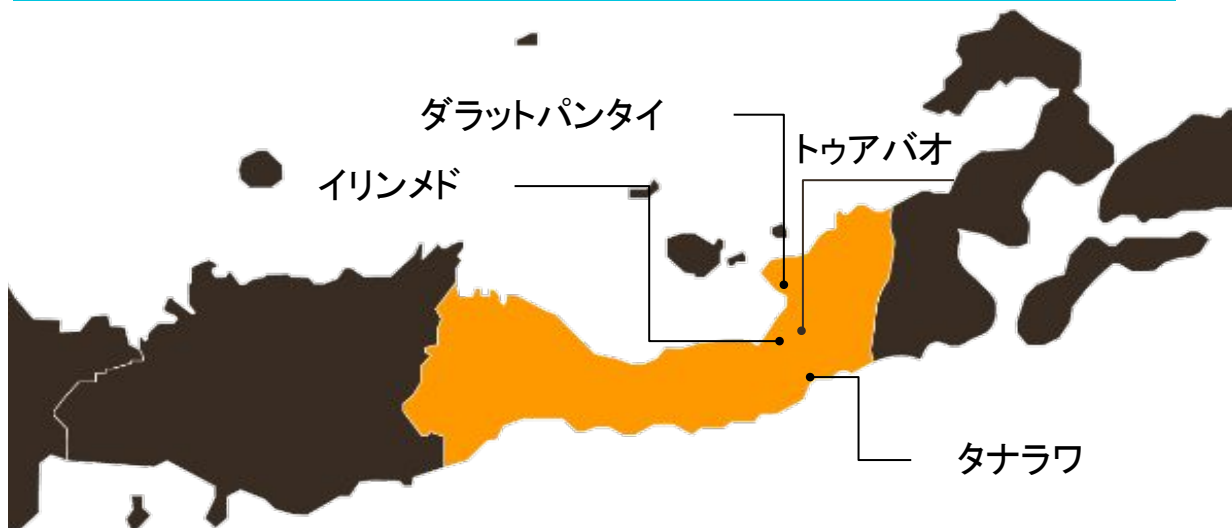
公式データによると、現在、シッカ県で電気が通っていないのは8村のみです。しかし、データからは読み取れない現状として、村には電気が通っていても、村内の離れた場所にある世帯では実際には電気の利用ができないことも多くあります。





シッカのタナラワ村の女性たち

ソーラーランタンと生理用ナプキンを4つの村で配布しました。

シッカで配布を行った村



受け取った人		受益者数
 KOMAT エージェント		11
	トウアバオ村	98
 ユーザー	イリンメド村	70
	タナラワ村	110
	ダラット パンタイ村	60
合計		349 ソーラーランタン 338 生理用ナプキン

レンバタ

レンバタ県はNTTの島の一つで、人口は145,685人です。県庁所在地はルウォレバです。

全島に電力供給がされていますが、島にある2つの活火山と降水量の多さという自然災害のリスクから、島内の電力供給状況は不安定です。

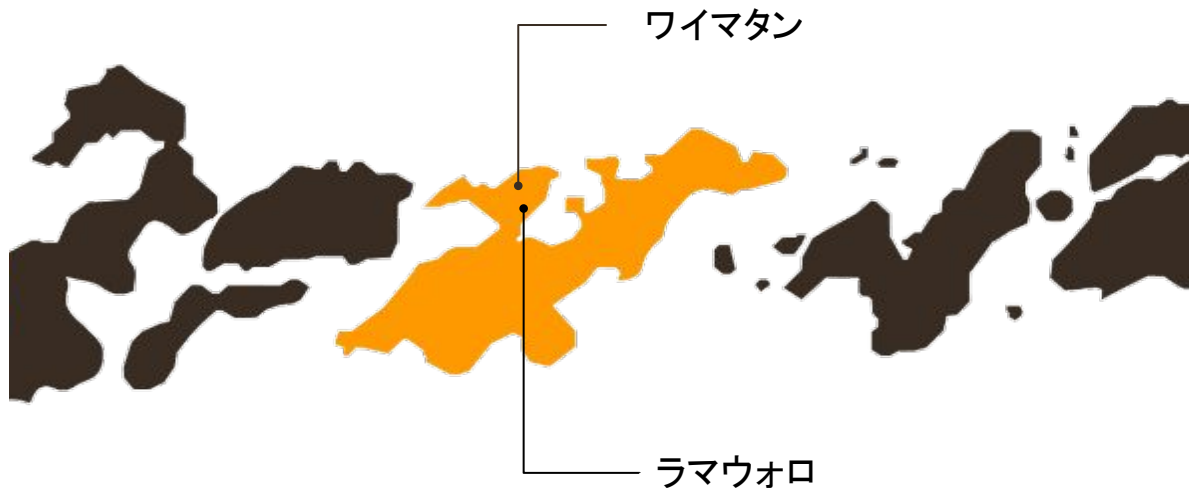
2021年4月、熱帯低気圧セロジャによって洪水と地滑りが発生し、ブンガ・ムダとワイマタンの2つの村が島から消えてしまいました。自然災害の発生は島の電力供給に影響を及ぼし、多くの場合住民は長時間の停電に直面しています。






レンバタ地滑り災害の被災者移転先住宅で、仮設のキッチンを見せる女性

熱帯低気圧セロジャの影響で移転した2つの村で、ソーラーランタンと生理用ナプキンを配布しました。

レンバタで配布を行った村



受け取った人		受益者数
 KOMAT エージェント		4
	ワイマタン村	85
 ユーザー	ラマウオロ村	48
	合計	137 ソーラーランタン 133 生理用ナプキン

1. 東ヌサ・トゥンガラ州における電力問題と生理の貧困について
2. パナソニックソーラーランタンパーフェクト・フィットの生理用ナプキンの配布
-  3. **インパクト評価**
4. 総括

仕立て屋





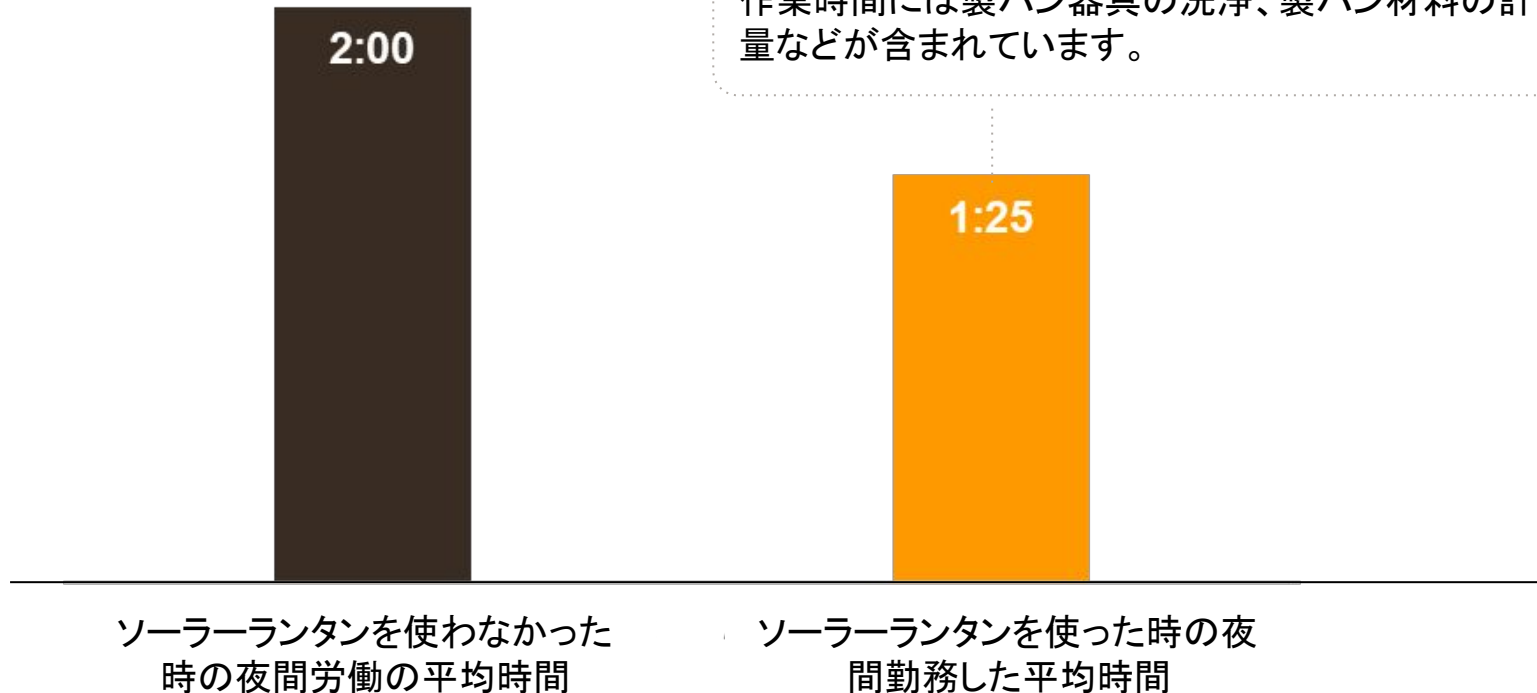
プロジェクトの期間中、ソーラーランタンは夜間の縫製作業ではなく、製パンなどの副業に使われました。その結果、仕立て屋の女性たちの夜間の労働時間が減少しました。

勤務時間

時間数, (N = 3 回答者)

作業時間には縫製パターン作成、縫製用の材料の準備、実際の縫製作業などが含まれています。

作業時間には製パン器具の洗浄、製パン材料の計量などが含まれています。

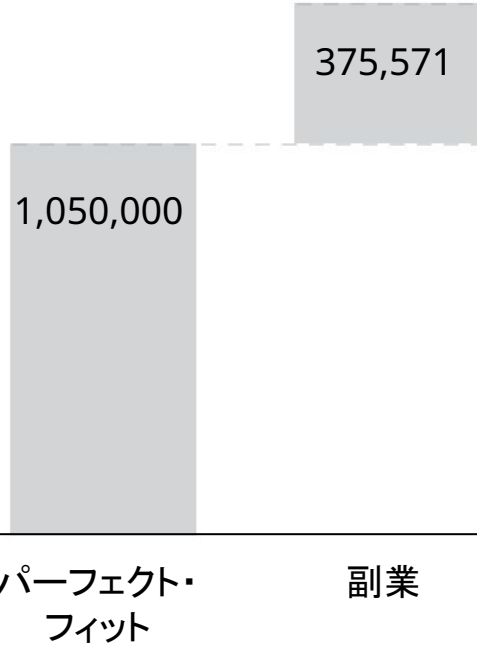


ナプキン生産体制の変化から、仕立てを行う女性たちの収入に変化がありました。モニタリング中、ナプキン生産が行われなかったため、収入が減少しました。



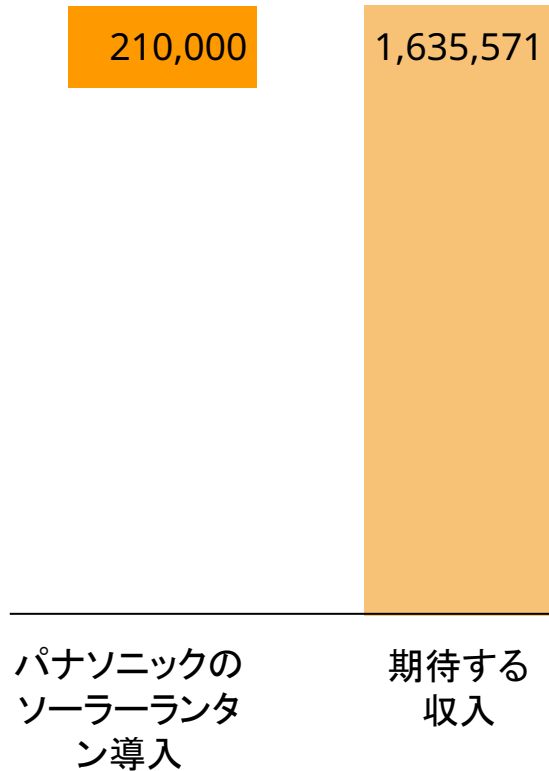
ベースライン調査時の平均収入*

ルピア, (N = 7 回答者)



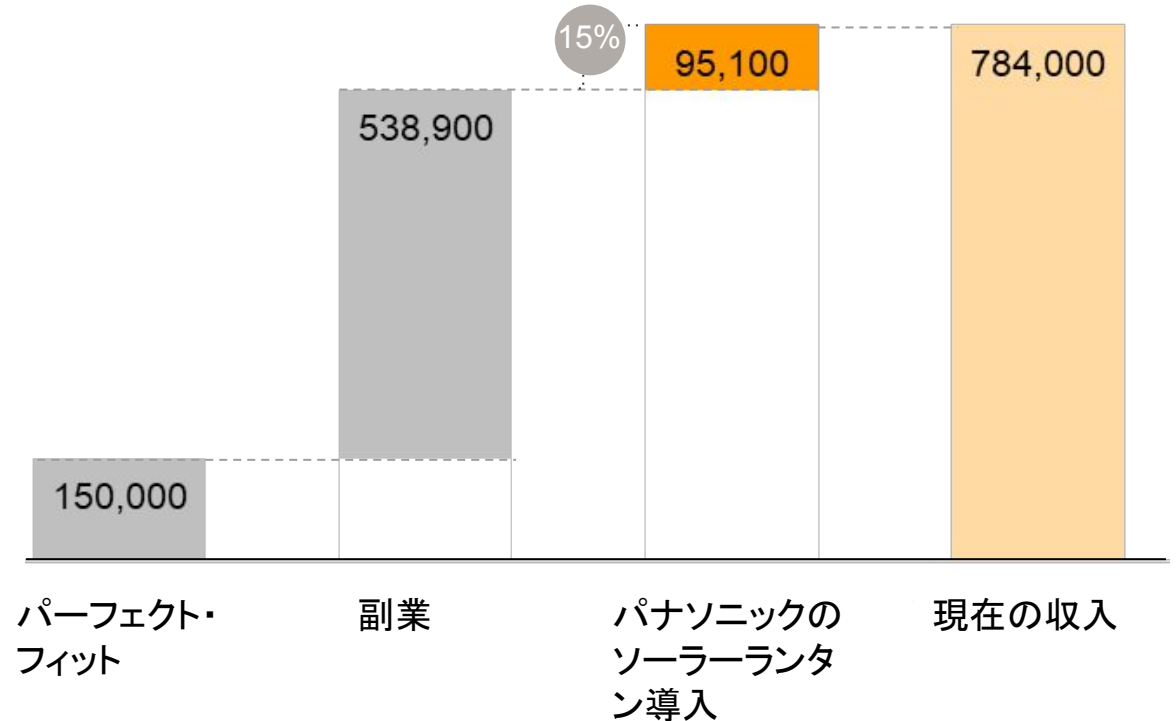
6か月後のモニタリング時の収入予測*

ルピア, (N = 7 回答者)



モニタリング時の平均収入†

ルピア, (N = 3 回答者)



*パーフェクト・フィットの縫製作業をフルタイムで行っている場合の平均収入

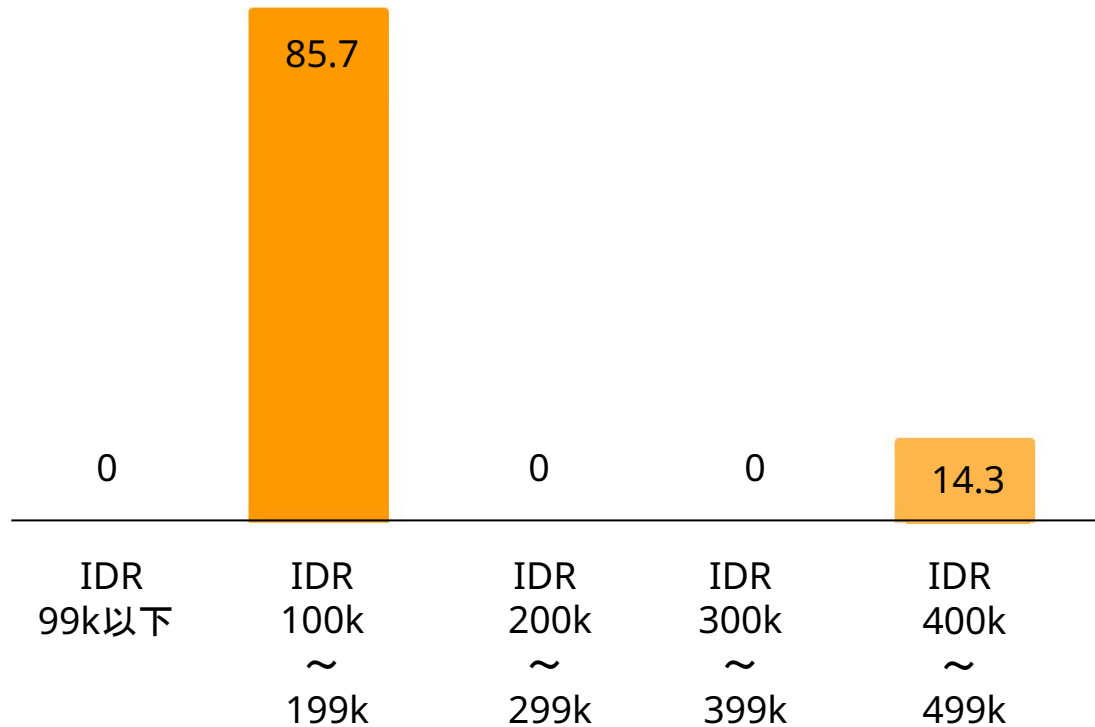
†ここでのパーフェクト・フィットからの収入は、布ナプキンの販売と月経に関する健康教育イベントへの参加によるものです

ソーラーランタンの活用で夜間に停電に見舞われた際の代替照明にかかる月々の出費を抑えることができます。



1カ月の電気代(インドネシアルピア(IDR))

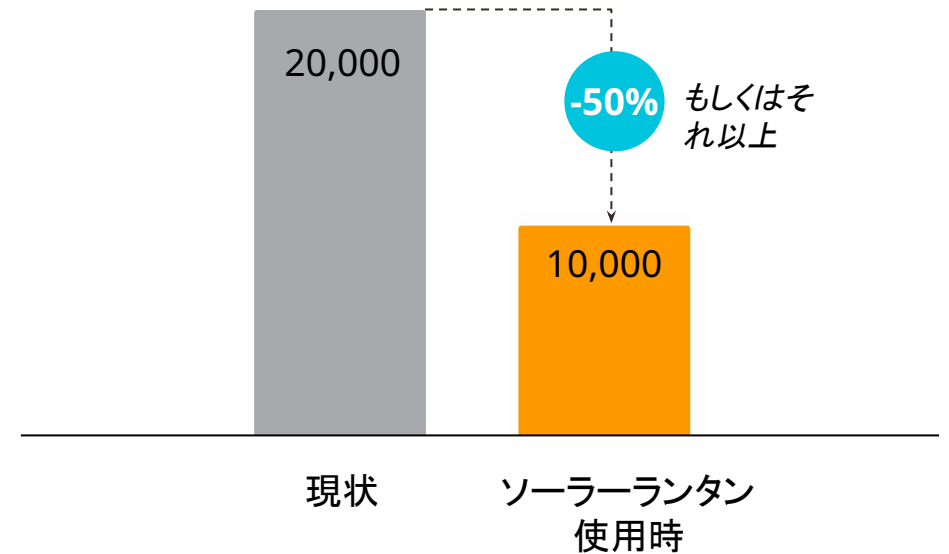
%, (N = 7 回答者)



仕立て屋の大半は、毎月100,000から199,000ルピアを電気代として支払っています

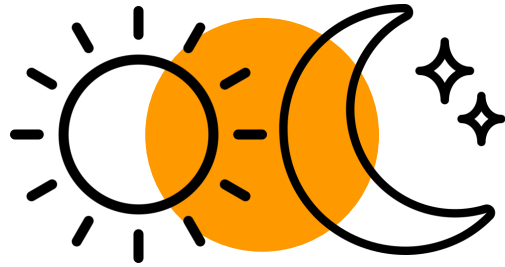
1カ月の代替照明にかかる電気代

%, (N = 5 回答者)

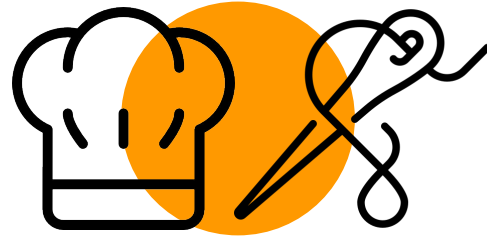


仕立て屋は、停電時の代替照明として、ろうそくや灯油ランプ、電池に約20,000ルピアを支払っています

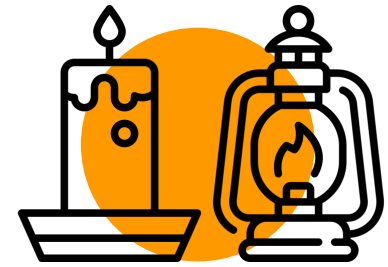
ソーラーランタンの導入で生産性と収入の変化と支出を減らす傾向がわかりました。



生産性



副業



照明にかかる費用

配布時の様子

平均して**毎日8.5時間働いています**。全員が日中働いていますが、一部は縫製ノルマ達成のために18時から22時の**夜間も働いています**。

多くの人が副収入を得るために、他の顧客のための仕立て、ケーキの手芸品を製造・販売をしています。副収入と合わせると、仕立て屋の平均月収は**1,380,000ルピア**です。

急な停電に備えて代替照明（ろうそく、灯油ランプ、電池）の費用として、**月額20,000ルピア**を電気代に加えて支払っています。

モニタリング中の変化

布ナプキンの在庫が多くあるため、新規の生産を中断しています。そのため、パーフェクト・フィットにおける仕立て屋の役割は、KOMAT エージェントとして布ナプキンの販売へとシフトし、副業の重要性が増しました。

縫製の仕事がなくなったため、副業が本業となりました。パーフェクトフィットの事業を通じてこれまで仕立てをしていた女性たちにどんな業種でも活用できるスキルを提供することができました。

現在、停電時には主にソーラーランタンが使われ、ろうそく、電池、灯油ランプ用の灯油を買うための出費がなくなりました。

仕立て屋

リナ 24歳

「縫製ノルマが減る前は、月に215枚の布ナプキンを縫い、他の仕立て屋が困っていたらを助け、品質管理も行っていました。

縫製目標を達成するために夜間に作業することもありましたが、私の家の照明では明るさが足りませんでした。

パーフェクト・フィットに参加したことで、両親のバイク代や携帯電話の買い替えをサポートすることができました。パーフェクト・フィットの商品をもっと多くの人に知ってもらいたいです。」



ソーラーランタンと布ナプキンの配布以降、新しいナプキンの生産は行われていません。パーフェクト・フィットは現在、仕立て屋の女性たちに、ラブハン・バジヨ地域での布ナプキン販売や、東ヌサ・トゥンガラ全域での月経に関する健康教育の実施を提案しています。

仕立て屋の女性たちは販売員としての研修と月経や健康に関する研修を受けており、パーフェクト・フィットのさまざまな月経衛生対処とCSR活動に積極的に参加しています。中にはこれらの活動以外の仕事をしたいと考える人もいるため、事業変化自体はゆっくりです。



マンガライ・バラットの村の一つの村長
ソーラーランタンと布ナプキンを受け取りました



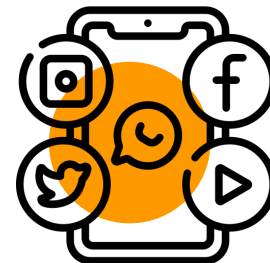
KOMAT エージェント

KOMATエージェントはさまざまな販売促進活動を行っています。



直接的販促活動

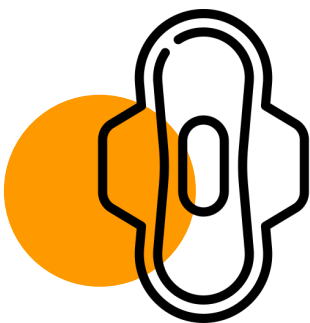
KOMATエージェントは、定期的な集会、宗教活動、月に一度の健康管理活動などの社会活動の場で販促活動を行っています。他の女性たちとの交流を通じて、パーフェクト・フィットナプキン使用感についての情報交換などを行っています。



間接的販促活動

KOMATエージェントは、WhatsAppなどのSNSを通じた販促活動も行っています。SNSを使いパーフェクト・フィット製品を紹介しています。

KOMATエージェントは**直接的販促活動と間接的販促活動の両方**を行います。



KOMATエージェントは1ヶ月に平均4回の訪問販売活動を日中に行っていました。



販売及び販促活動

#, (N = 8 回答者), そのうちの1名は新しくKOMATエージェントになったばかりで、まだ活動を行っていませんでした。

4

1人のKOMATエージェントが1ヶ月に行っている**販売及び販促活動**の平均回数

3

1人のKOMATエージェントが、KOMATエージェントとして働く1日の平均**労働時間**

4

1ヶ月に行う**訪問販売活動**の回数の平均

想定される効果

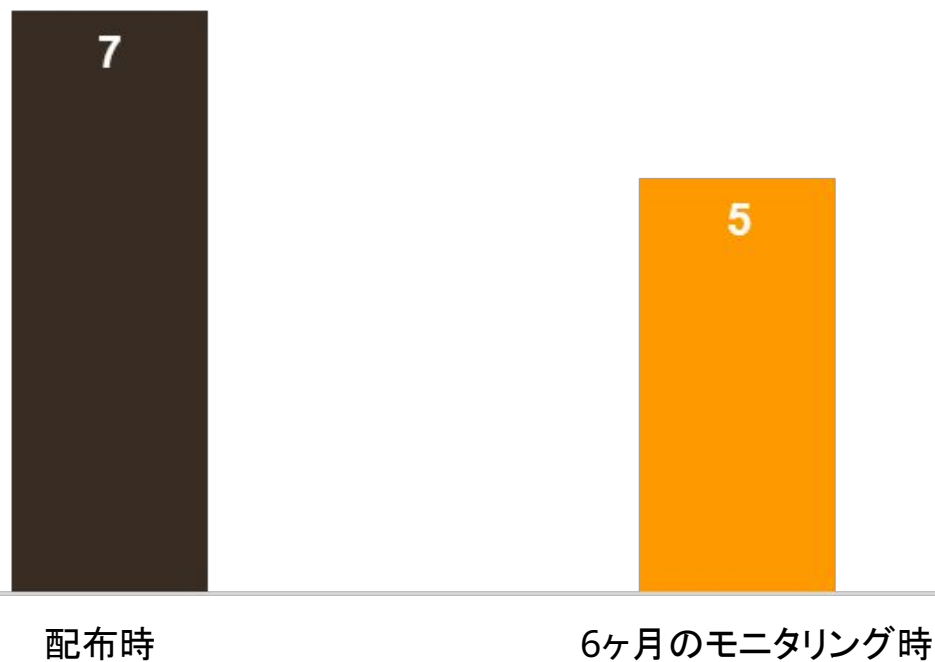
現在の訪問販売は全て日中に行われていました。ソーラーランタンを活用すれば、KOMATエージェントは夜も訪問販売活動を行える可能性があります。

モニタリング中、KOMATエージェントの1か月あたりの販売促進活動の平均回数は減少していました。



販売促進活動

#, (N = 7 回答者)



モニタリング時の現状

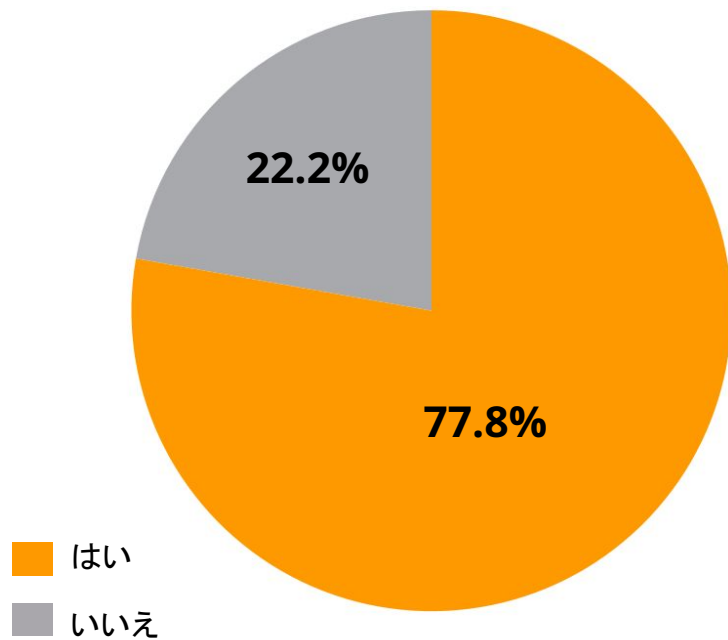
東ヌサ・トゥンガラの人々の経済状況は決して良いとは言えず、日常生活に必要な物品の購入すら難しい場合もあり、布ナプキンを購入する余裕がある人は多くありません。そのため、KOMATエージェントたちの販売促進活動の減少したと考えられます。さらに、使い捨てナプキンに比べて布ナプキンはまだ新しく、普及していません。布ナプキンを利用することによる長期的な経済的利益についての認知度を高める必要があります。



回答者9名のうち、2名が専門のKOMATエージェントで、他の7名は副業としてKOMATエージェントの仕事を行っています。

KOMATエージェント以外の仕事がある回答者の割合

%, (N = 9 回答者)



業種

%, (N = 7 回答者)



学生



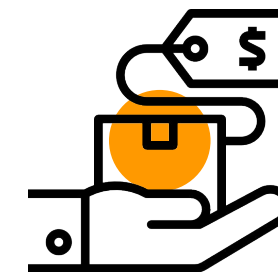
NGO職員



ジャーナリスト



マッサージ師



営業

モニタリング中に、KOMATエージェントたちがパーフェクト・フィットの販売促進活動以外の
場面でランタンを使用していることがわかりました。



夜間の社会的活動

(N = 7 回答者)



ココナッツ農家の集まり



宗教的な集会



自身の商店前での交流

モニタリング時の状況

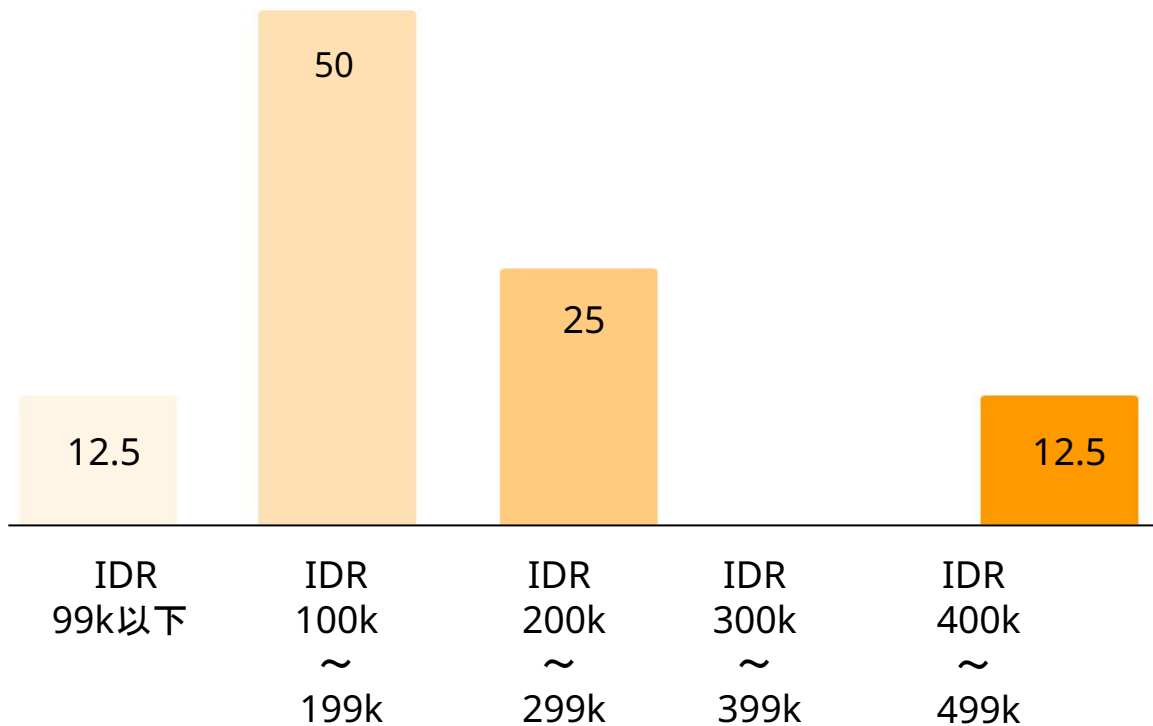
ラブハン・バジョでは停電が頻繁に発生するため(少なくとも月に2回、5分から4時間)、KOMATのエージェントは、夜間の道を照らしたり、照明としてソーラーランタンをさまざまな集まりの場に使っていました。



ソーラーランタンの使用で、KOMATエージェントは夜間停電時の代替照明の毎月の支出を減らすことができます。

毎月の電気代(ルピア(IDR))

%, (N = 8 回答者)



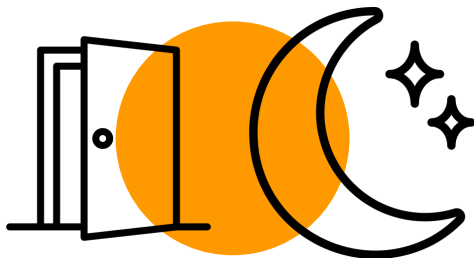
代替照明にかかる毎月の支出

ルピア, (N = 2 回答者)

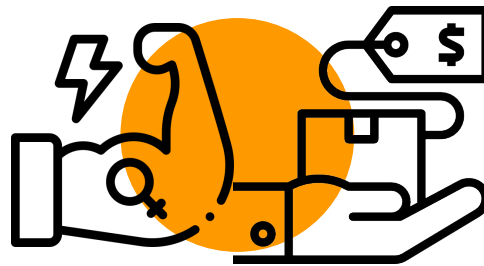
 **16,000**
ルピア

照明用のろうそく、灯油ランプ、電池を購入のための支出がある人には、ソーラーランタンのような代替照明の需要があると考えられます。

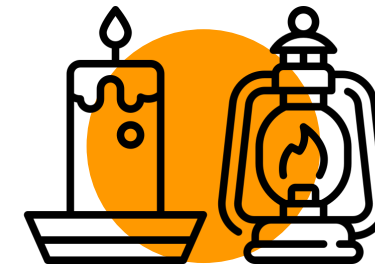
ソーラーランタンは、エージェントの販促活動や他の仕事に役立ち、照明にかかる費用を削減できる可能性があると考えています。



販促活動



副業



照明にかかる費用

配布時の様子

KOMATエージェントは、月平均**4回**、日中に**訪問販促活動**を行います。

回答者の9人中2人が専門のKOMATエージェントです。また、学生、NGO職員、ジャーナリスト、マッサージ師、ジャーナリストなどの職業を持ち、**副業として**従事している人もいます。

KOMATエージェントは、急な停電に備えて、代替照明(ろうそく、灯油、電池)に、**毎月16,000ルピア**を支払っています。

モニタリング中の変化

KOMATエージェントは週に1、2件の販促活動を行っています。これには、啓発活動と訪問販売が含まれます。

ソーラーランタンは、布ナプキンを販売するKOMATエージェントの店舗で照明として使用されています。そのため、KOMATエージェントは停電が発生しても製品を販売できます。

KOMATエージェントの照明への支出は月平均で**7,500ルピア**減少しました。

KOMATエージェント

アンジェリーナ, 19歳

「私は高校生で、KOMATエージェントをしています。友人との集まりや教会など、あらゆる場面でパーフェクト・フィットの布ナプキンを宣伝しています。また、自分のSNSでも宣伝をしています。KOMATエージェントとして働くことで、私は自分を大切にすることを学びました。また、今では、環境問題や女性らしさについて、より意識するようになりました。インドネシアのすべての女性が、生理の時に布ナプキンを使えるようになることを願っています」



一部のKOMATエージェントからは、自分たちの地域の実情に寄り添った新しい販売戦略についての提案がありました。

地域の経済が依然として貧しく、潜在顧客の多くは布ナプキンを購入する経済的余裕がありません。そのためKOMATエージェントは、分割払いの活用など新たな販売戦略を探り、新規顧客の獲得につなげる必要があります。一方で、KOMATエージェントは別の自分の仕事で忙しく、こうした新しい販売戦略を考案する余力がありません。KOMATエージェントと将来の顧客の双方にとって有益な新しい収支戦略を展開できるようになるには、さらなる研修と能力向上が必要です。



パーフェクト・フィットの生理用品 1パッケージは、4枚のナプキンが入っています。

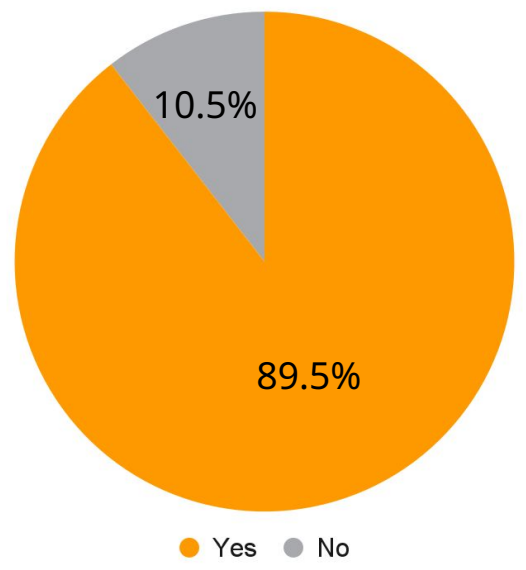
地域のユーザーの皆さん





布ナプキンを受け取った人のうち、89.5%が布ナプキンを再利用することで、支出を低減させることができました。また、予備の使い捨てナプキン費用も月10,300ルピアに抑えることができています。

生理用ナプキンの月々の費用が削減された
ルピア, (N = 19 回答者)



使い捨てナプキンにかかる月平均費用
ルピア, (N = 19 回答者)



使い捨てナプキンにかかる月平均費用の現状
ルピア, (N = 3 回答者)



モニタリング時の現状

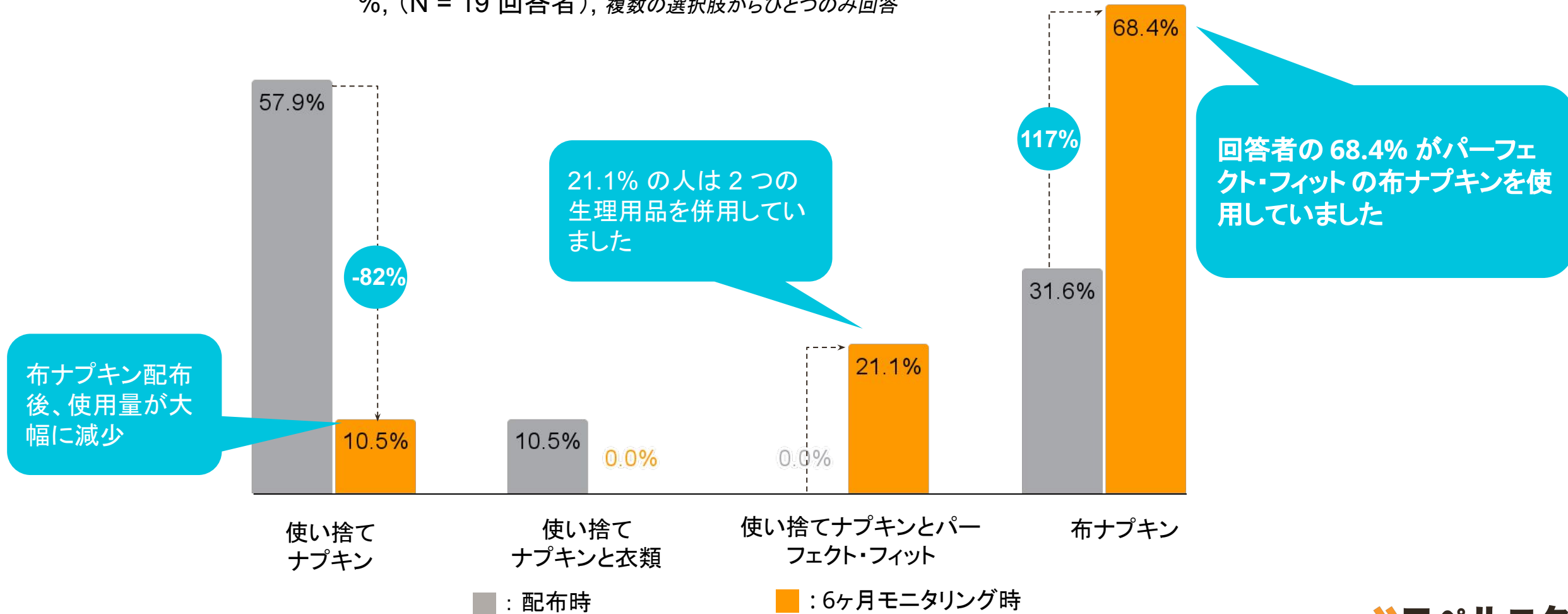
布ナプキンを使用していると回答した人の半数は、今でも使い捨てナプキンを購入しています。雨季には、毎日使用する布ナプキンが乾きにくいいため、布ナプキンが乾かなかった場合の予備として使い捨てナプキンを購入するケースが多くあります。それでも、使い捨てナプキンの平均支出は大幅に減少しました。

モニタリング中に、布ナプキンを受け取った人のうち大多数が使い捨てナプキンから布ナプキンに移行し、その後2つを併用していることがわかりました。



生理用品

%, (N = 19 回答者), 複数の選択肢からひとつのみ回答

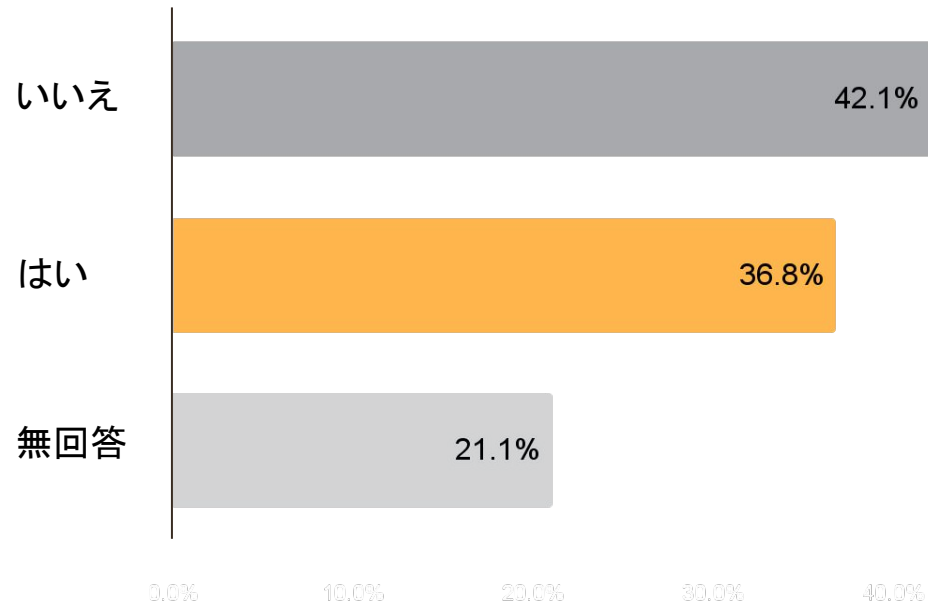




電気代の平均支出は月2.3%とわずかに減少しました。

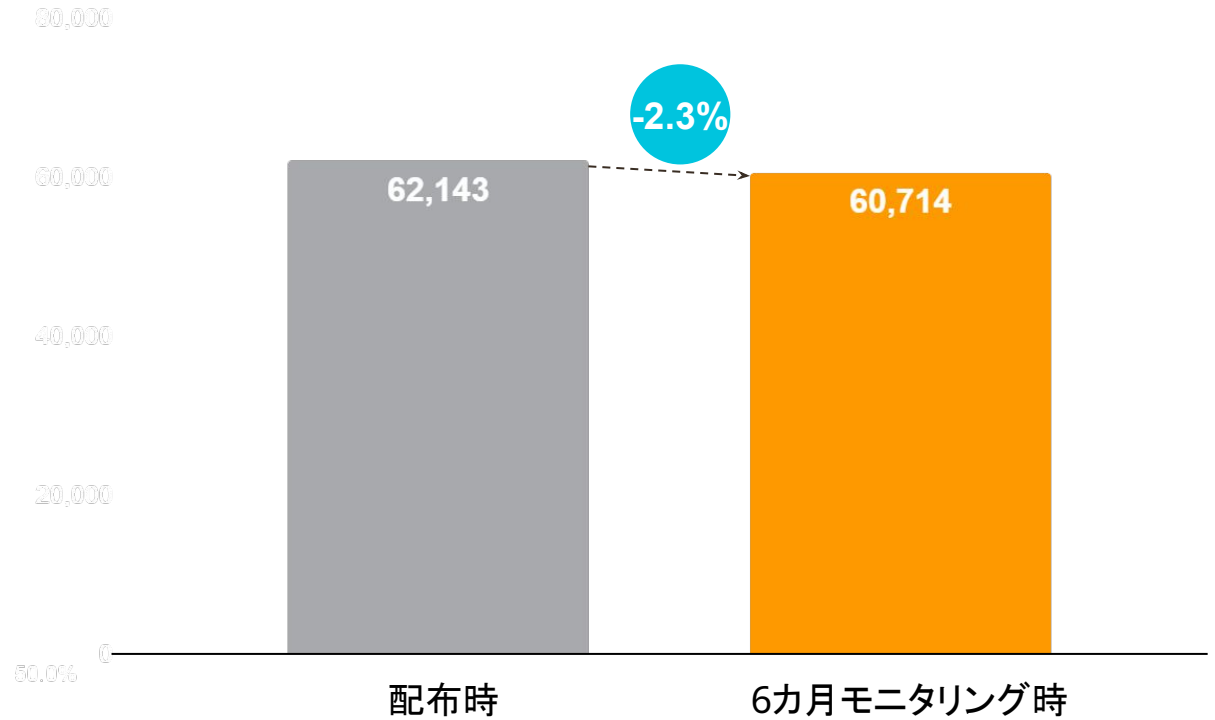
月々の電気代が削減された

ルピア, (N = 19 回答者)



月々の電気代(ルピア)

ルピア, (N = 7 回答者*)



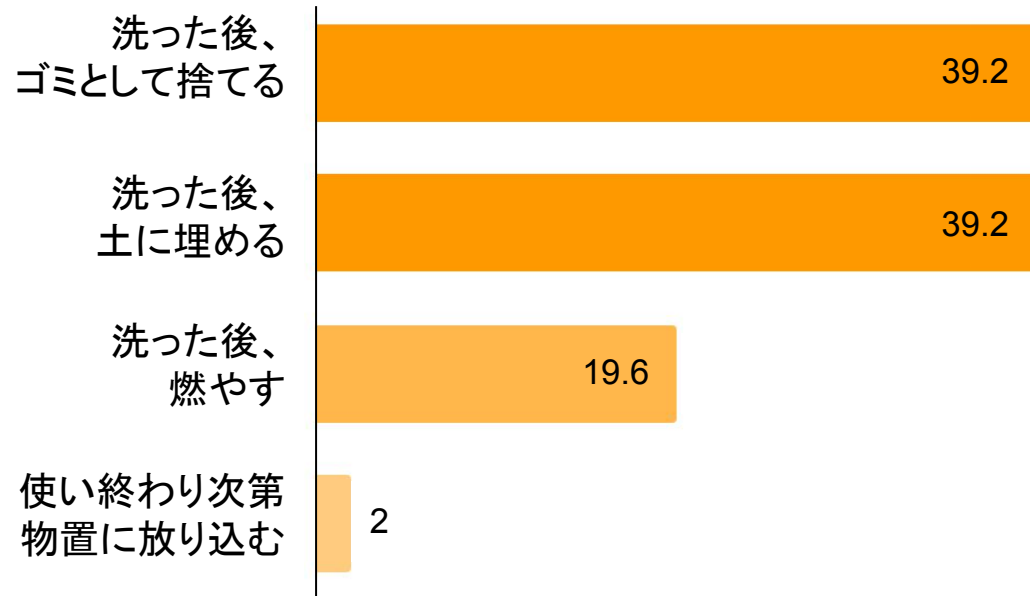
*ベースラインと6ヶ月モニタリングの回答者のうち、1ヶ月あたりの電気代情報を提供したのは7名のみ。



古くからの言い伝えを実践し、使い捨てナプキンを洗ってから捨てたり埋めたりする人が過半数を占めていました。

使い捨てナプキンの処理

%, (N = 51 回答者)



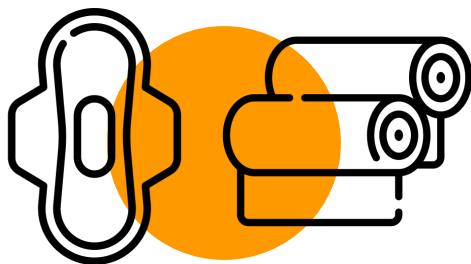
現状

経血は不浄で、汚く、呪われたものだという考え方が社会的に広まっています。使用したナプキンは、経血を洗い流し、埋めるなどの処理をしなければ女性は霊に取り憑かれると考えられています。

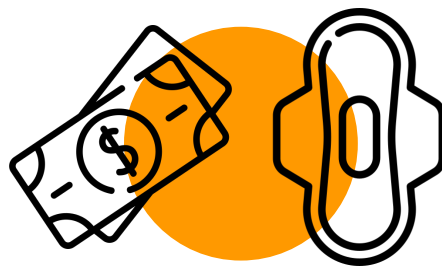
想定される効果

布ナプキンの使用で、女性は生理期間をより快適に過ごすことができます。

私たちは、ソーラーランタンと布ナプキンが、生理中の女性を生理の貧困から解放する可能性があると考えています。



生理用品



生理用品への支出



生理用品の処理

配布時の様子

大半は、月経管理のために**使い捨てナプキン**を使用しています。中には布を使う人、布ナプキンを使用している人もいます。

使い捨てナプキンの平均支出は、**月約12,000ルピア**です。

古くからの言い伝えを実践し、使い捨てナプキン**を洗ってから捨てたり、埋めたり**する人が大多数でした。

モニタリング中の変化

大多数は、布ナプキンを使うようになりました。なかには、**使い捨てナプキンと布ナプキンを併用**している人もいます。

使い捨てナプキンの購入費用の月平均は、**12,158ルピアから10,300ルピア**に減少しました。

ソーラーランタンを使用することで、夜間に布ナプキンを洗うことができると回答しました。

多くの人が自宅で水道水を利用できないことがわかりました。女性たちは家から遠く離れた場所にある川や共同井戸を使用しています。

雨季には雨水を溜め、トイレや洗面所の水として使います。飲料水や調理に使う水は、川や井戸で汲んで家に持ち帰ります。入浴や、布ナプキンなどの洗濯にも自宅から離れた川や井戸で汲んだ水を使います。そのため、布ナプキンユーザーの多くが夜間に家から離れた川や井戸で布ナプキンを洗うことはなく、夜間のうちに布ナプキンをすすいでおき、朝に川や井戸でしっかりと洗いたいと考えています。また、自宅ではなく、川や井戸でナプキンを交換し、そのまま洗うことも多くあります。



布ナプキンの取り替えと洗濯をする川の近くに立つ
タナラワ村の女性。

1. 東ヌサ・トゥンガラ州における電力問題
と生理の貧困について
2. パナソニックのソーラーランタンとパーフェクト・
フィットの生理用ナプキンの配布
3. インパクト評価
- ▶ 4. **総括**

ソーラーランタンは、仕立て屋の夜間の布ナプキン生産には使われていません。しかし、仕立てをしてきた女性たちが、夜のうちに仕事の準備するのに役立っており、収入に貢献しています。

KOMATエージェントによる販売促進活動の回数は、多くのKOMATエージェントに本業があったり、布ナプキンへの関心がまだ低いため減少しています。多くの利用者は生理用品として主に布ナプキンを使うようになりまし。しかし、雨季には予備として使い捨てナプキンを購入する人もいました。その結果、目標とする月経支出20,000ルピア減の目標は未達成です。

利用者が布ナプキンに慣れ、夜間にソーラーランタンを使って洗濯ができるようになれば、将来的には使い捨てナプキンへの支出はさらに減少すると予想できます。



KOPERNIK
FINDING WHAT WORKS

コペルニクのスタッフによる
モニタリング訪問

このコラボレーションを通じて、パーフェクト・フィットは、より多くの女性とつながり、インパクトを拡大することで、団体の使命を果たすことができました。このプロジェクトで得られた効果は、2022年の最大の成果の一つです。

パーフェクト・フィットのチームは今回、パナソニック様という国際的な企業と協業の下プロジェクトを行うことができたことで、持続可能な生理用品を他の生活必需品を組み合わせることで普及させる事の有効性を実証し、パーフェクト・フィットのB to B事業にとって重要な事例となりました。

企業や団体と連携して、持続可能な生理用品を他の必要不可欠な資源を組み合わせることで、課題を抱える女性たちの生活を改善することの重要性を認識することで、このプロジェクトは将来、より多くの売り上げや企業連携につながる可能性をもたらしました。



ラブハン・バジヨの10人の仕立て屋グループ

期待される効果をさらに確実に達成するため、次回のモニタリング調査では、仕立て屋とKOMATエージェントの活動と収入、利用者の生理用品の支出に焦点を当てます。

回答者	期待するインパクト	6カ月後のモニタリング時達成状況	12カ月後のモニタリング時の焦点
仕立て屋	<ul style="list-style-type: none"> ソーラーランタンで夜間作業用の明かりを確保することができ、仕立て屋の生産性が向上する ソーラーランタンの使用で、仕立て屋の1日の労働時間を2時間増やすことができ、働く時間がより柔軟(家事や子供の世話など)になる ソーラーランタンは、仕立て屋の副業をサポートし、月収が210,000 ルピア (15米ドル/月)増加する 	<ul style="list-style-type: none"> ソーラーランタンは、家事、レジャー、仕事など、仕立て屋が夜間に行うさまざまな活動に使用されていた 平均1.25時間の夜間労働が報告された(製パン器具の洗浄、製パン材料の計量) ソーラーランタンにより、月収が95,100ルピア増えた 	<ul style="list-style-type: none"> KOMATエージェントとして布ナプキンの販売と月経保健教育活動 夜間の活動内訳 副業仕事からの収入
KOMAT エージェント	<ul style="list-style-type: none"> ソーラーランタンが夜間に月2回の訪問販売時の照明として利用される ソーラーランタンが夜間に行われる集まりなどに使われることで、地元の有力者と会い、人脈を築き、関係が構築される 	<ul style="list-style-type: none"> 販売促進活動は月平均7回から5回に減少した 停電時には夜間の道を照らすために、また会議中は照明源として、ソーラーランタンを活用していた 	<ul style="list-style-type: none"> 販売促進活動数 促進活動の新規取組 電気代
布ナプキンを受け取った人	<ul style="list-style-type: none"> パーフェクト・フィットの生理用ナプキンは、塩素不使用で環境負荷が低い パーフェクト・フィットの生理用ナプキン使用で、20,000ルピア(1.2米ドル/月)を節約できる ソーラーランタンの使用で夜間に布ナプキン洗濯のための時間が1時間増える 	<ul style="list-style-type: none"> 布ナプキンを受け取った大半の人が使い捨てナプキンから布ナプキンを使うようになった 使い捨てナプキンへの平均支出は、月10,300ルピアに減った 平均して、夜間の活動時間が1.5時間増え、1つは布ナプキンの洗濯もできた 	<ul style="list-style-type: none"> ソーラーランタンを使った活動 使い捨て生理用ナプキンへの支出 電気代